

立川そうぞう会議 2035

ニュースレター vol.4

第4回 立川そうぞう会議 2035 を開催しました！

立川市では現在、令和7(2025)年度から10年間の市政運営の指針となる、新たな長期総合計画の策定に取り組んでいます。この計画の策定に向けて、市が目指すべき姿や課題、必要な取組の方向性等について話し合うための、市民ワークショップを開催しています。

全6回のワークショップを開催し、まちのこれからについて考えていきます。多くの方に参加いただき、第4回ワークショップを開催しました。



第4回 立川そうぞう会議 2035 開催概要

日時 : 令和5年9月30日(土)
13:30~16:00

場所 : 立川市役所 302 会議室

参加人数: 37名

テーマ「都市像・将来像を決めよう
～キャッチフレーズを決める～」

- はじまり
- ステップ1 都市像(キャッチフレーズ)を決めよう
- ステップ2 将来像(キャッチフレーズ)を決めよう
- 成果発表
- まとめ

【全6回プログラム】

- 済 第1回 6/18 立川を知ろう
- 済 第2回 7/22 立川を語ろう
- 済 第3回 8/26 都市像を考えよう
- ★ 第4回 9/30 都市像・将来像を決めよう
- 第5回 10/23 都市像・将来像を描こう
- 第6回 11/23 発表しよう

第6回の報告会は
どなたでもご参加
いただけます(※)



※報告会の参加方法等は、今後、
広報たちかわや市 HP でお知らせいたします

第4回 都市像・将来像を決めよう ～キャッチフレーズを決める～

はじめに

第4回は、第5次長期総合計画に向けて、班ごとに都市像と将来像の検討を行いました。

このワークショップでは、第2回で立川の魅力・課題を考え、第3回ではそれに対する取組アイデアを出しました。今回は、これまでの検討結果から政策、都市像を話し合い、さらに立川全体の将来像を考えました。参加者それぞれの身近なことから、将来の立川市全体を考えていくという流れで検討を行っています。

将来像：2035年に向けて立川市がめざすまちの姿

都市像：将来像の実現に向けた、まちづくりの方向性を示す具体的なまちの姿

ステップ1 都市像（キャッチフレーズ）を決めよう

第3回で確認した政策に対し、まちづくりの方向性を示す都市像をイメージし、キャッチフレーズを考えました。

班ワーク

取組アイデアを整理する中で出てきたキーワードを組み合わせた、さらにイメージをふくらませたりしながら、メンバーで話し合っってキャッチフレーズを決め、都市像シートに書き込みました。シートの上には最も大事にしたい政策を書きました。



ステップ1の後は、休憩時間を長めに取り、他の班の都市像シートや話し合いの様子を見に行く時間としました。質問や意見交換を行い、他の班の参加者とも交流ができました。

……各班の大事にしたい政策とその都市像……

政策	都	多摩広域連携のハブ都市
都市基盤 産業	多摩地域 サテライト	だれでもいつでもどこでもいけるまち
子ども 学び 文化		No.1が第一のまち
環境 安全		おどりの遊歩道公園が つながるまち
福祉		多様な子育て支援が あふれるまち
保健		みんなの健康が あふれるまち
行政経営 コミュニティ		生産性が高く 効率的なまち

班	大事にしたい政策	都市像（キャッチフレーズ）
A	子ども・学び・文化	やりたい事が自然にみつける幸せなまち 互いに発信し、交流できるまち
B	都市基盤・産業	また遊びに来たくなる街
C	子育て・福祉	共に暮らす町 共に助け合う町
D	環境・安全	子どもが緑の中で安全安心に遊べる町
E	子ども・学び・文化	誰もが幸せに育ち学べる可能性が無限大 なわくわくするまち立川 No.1は立川だ
F	都市基盤・産業	多摩広域連携のハブ都市 だれでもいつでもどこでもいけるまち
G	環境・防災	緑豊かで防災に強いまち

ステップ2 将来像（キャッチフレーズ）を決めよう

班ワーク

ステップ1で決めた都市像を踏まえ、立川市全体の将来像について話し合いました。

2035年に向けて、立川市がどのようなまちになってほしいかを思い描き、これまでに出てきたキーワードをもとに将来像のキャッチフレーズを考えました。イメージを言葉にすることが難しく悩んだり、理想のまちについて語り合ったり、議論が広がっていました。

各班、想いのつまったキャッチフレーズができました。



各班の将来像 (キャッチフレーズ)シート



将来像(キャッチフレーズ)シート

D 班

だれもが歩みよりつながる
いごちよい まち立川

将来像(キャッチフレーズ)シート

A 班

住めば来ても幸せあの立川

将来像(キャッチフレーズ)シート

E 班

みらいのにねバ育ち
豊かでワクワクする
可能性に挑戦できる立川

将来像(キャッチフレーズ)シート

B 班

とりあえず立川!

将来像(キャッチフレーズ)シート

F 班

なつかしくて
あたらしくて
やさしいまち立川

将来像(キャッチフレーズ)シート

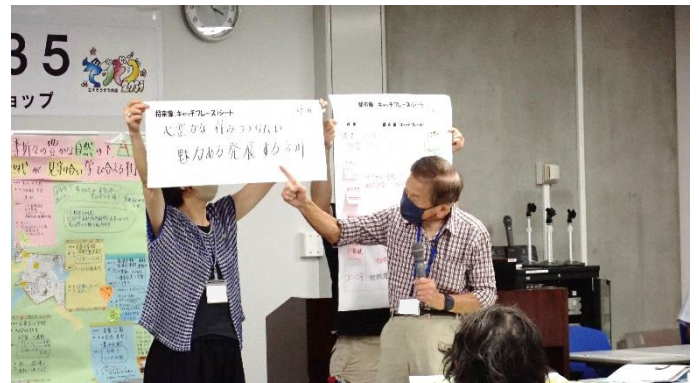
C 班

だれもが主役 つながるまち
～立川ワンダーランド～

将来像(キャッチフレーズ)シート

G 班

心豊かな 住みつけたい
魅力ある発展する立川



各班の成果を共有するために、全体に向けて発表しました。

それぞれ大事にしたい政策や、将来の立川に対する想い、キャッチフレーズの表現について工夫した点、こだわった点などを聞くことができました。

今回は、ひとつの班が発表するごとに、別の班の参加者から感想を言ってもらいました。成果を共有するだけでなく、他の参加者の意見を聞くことで、より理解が深まったと思います。

第5回ワークショップは
令和5年10月23日(月)開催予定です



参加者のみなさんからいただいた意見は、市ホームページ等で公開する予定です。市では積極的な情報発信に努めてまいります。今後も、長期総合計画に関する情報を提供していきますので、ぜひご利用ください。

■立川市 長期総合計画関連の情報(市ホームページ)

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/shise/sesaku/kekaku/index.html>

上記 URL のほか、QR コードからも閲覧できます→



発行:立川市総合政策部 企画政策課

住所:〒190-8666 東京都立川市泉町 1156-9

電話番号:042-523-2111 FAX:042-521-2653